

大阪市立
生野
特別支援学校

タイトル(テーマ)
写真を撮って、作業をスムーズに

生野 No 2 号
平成
27 年 1 月 日

対象の児童生徒
小学部 6年

困り感
自分で試行錯誤して考えたことも、その状態がなくなってしまうとなかなか思い出せない。

取り組みの内容・授業の様子等

できた!

使用した機能・・・カメラ



これを見ながらなら、上手くできそう!!

- ・図工の学習。
- ・パーツを貼り合わせる際、まずはその配置を置きながら考える。しかし、糊付けする際に一度置いたパーツの場所が分からなくなってしまい、混乱する。

を置いて位置を決めたら写真に撮り、それを見ながら作業をするとスムーズに作業を進められる。

成果と今後の課題

- ・パーツを置く場所が思い出せなくなり、作業が止まってしまうことが少なくなった。
- ・指導者も、写真を撮っておけばその子どもの作品の完成図が分かるため適切に声をかけることができる。
- ・反面、カメラロールの他の写真が気になり始めるとそちらに気が散ってしまうため、指導者のことばかけが必要。